

中学2年生 教科書を活用した家庭学習例

第2回	【ページ】P8～P10 【単元名】式の計算（1）
数 学	文字式を利用して、考えてみよう ① 1年生で学習した文字式を利用して「考えてみよう」にチャレンジしてみよう。 ※ヒント1…直線部分は同じ長さだから円周の長さの差を比べてみよう。 ヒント2…第1レーンの半円部分の半径を r (m) として考えてみよう。 ヒント3 (円周) = (直径) $\times$ (円周率) $= 2 \times r \times \pi$ $= 2\pi r$ ヒント4…第1レーンと第2レーンの幅が1mということから、第2レーンの半円部分の半径は $(r + 1)$ ヒント5…第2レーンの円周 $= 2 \times (r + 1) \times \pi$ $= 2\pi (r + 1)$ ☆2つの差はどうなるか、求めてみよう。 ② 直線部分を a (m) として、1周の長さをそれぞれ求め、その差を考えてみよう。 ※P10に、半円部分の半径に関係なく、同じ長さになることがわかります。 【ポイント】 文字を利用することで、どんな広いトラックでも紙と鉛筆があれば1周の長さを求めることができます。